

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Alucuかすが		
○保護者評価実施期間	2024年11月1日		～ 2024年12月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	2024年12月2日		～ 2024年12月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年1月30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	基本的には利用対象を小学生とさせていただくことで、その年代にあった支援プログラムの提供ができています。	他者との関わり方や自己表現の方法、感情のコントロールなどをSSTやアンガーマネジメントなどのプログラムを通して学びの機会を設けている。	日々、職員間でいま必要な支援内容や支援方法を話し合い、内容が固定化しないように留意している。
2	高学年に進級する際は、グループ事業所に高学年を支援対象としているalucu2号館があるため年齢が上がってもスムーズに移行できている。	送迎時や公園遊びで一緒に遊ぶ機会を設け移動されるときも顔見知りかいて安心できるようにしている。	
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外出レクリエーションなどの際に保護者様に声をかけ交流の場を設けようとしても実際ご参加いただけていない。	保護者様の都合がつきやすい日時に設定ができていない。	事前に保護者様の都合のつけやすい日時を聞き取りして、考慮したうえで保護者様が交流の機会をもうける。
2	地域の子どもたちとの交流する機会が少ない。	保護者様からは特に要望が今のところない状況ですが、	今後必要に応じて検討していく必要はある。
3			